

内閣衆質一九二第二二二号

平成二十八年十二月二十日

内閣総理大臣 安倍 晋三

衆議院議長 大島 理森 殿

衆議院議員長妻昭君提出日本が借金大国になつた原因に関する質問に対し、別紙答弁書を送付する。

衆議院議員長妻昭君提出日本が借金大国になつた原因に関する質問に對する答弁書

お尋ねの「責任の所在」の意味するところが必ずしも明らかではないが、国・地方の債務残高については、特に平成二年度以降、顕著に累増しております、その主な要因としては、歳出面では、急速な高齢化の進展による社会保障関係費の増加、また、歳入面では、バブル崩壊、リーマンショック等による景気後退や減税による税収の落ち込みにより、歳出と歳入のかい離が拡大したことが考えられる。